

同和地区生活実態調査のお願い

令和 7 年 月

佐久市長 柳田 清二

市民の皆様には、日頃から市政運営につきましてご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

佐久市では、「佐久市部落差別撤廃と人権擁護に関する総合計画」に基づき、部落差別をはじめとしたあらゆる差別の解消と、人権が尊重される社会の実現に向け、人権施策を推進してきました。

本調査は、来年度予定している「人権に関する総合計画」の改訂にあたり、市民の皆様の人権についてのお考えをお聞きするために実施するものです。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、是非ともご協力お願いいたします。

調査は、無記名で回答し、統計的に集計を行いますので、個人が特定されることはございません。

ご安心のうえ、率直なご意見をご記入ください。

〈ご記入等にあたってのお願い〉

- 1 調査票は世帯全体についてお伺いする「世帯調査票」と、小学生以上の世帯員全員にお伺いする「世帯員調査票」の2種類が同封してあります。
- 2 原則としてご本人（実際にお住まいの方）がお答えください。ただし、ご高齢、ご病気、障がいがあるなどの理由により、ご本人様がお答えになれない場合は、ご家族の方が代筆してお答えください。
また、小学生の方は保護者の方にご協力いただき、ご記入をお願いします。
- 3 ご回答は、用意された項目の中から当てはまる番号または項目に○をし、記述を要する項目は、()のなかに必要事項をご記入ください。お答えが「その他」の場合には、()のなかに具体的な内容をご記入ください。
- 4 ご記入後、封筒に入れ、調査員までお渡しください。
調査票の郵送は出来ませんのでご了承ください。

〈この調査についてのお問い合わせ先〉

佐久市役所 人権同和課 人権同和係

電話：0 2 6 7 - 6 2 - 3 1 3 5 (直通)

同和地区生活実態調査（世帯調査票）

1. 家族構成

【1】家族構成をお伺いします。

・あなたの世帯の構成（同居している家族）についてお答えください。（○は一つ）

- | | | |
|-----------------|-----------------|-------------|
| 1. ひとり暮らし | 2. 夫婦 | 3. 自分と親の二世帯 |
| 4. 自分と子どもの二世帯 | 5. 自分と親と子どもの三世帯 | |
| 6. 自分と親と祖父母の三世帯 | 7. その他（ | ）. |

【2】あなた（世帯主）に子どもはいますか。（同居していない子どもを含みます。）

1. いる → 【3】へ進む
2. いない → 【4】へ進む

【3】子どもがいる世帯主の方にお伺いします。

・あなた（世帯主）の子どもの最終学歴と現在の居住地をお答えください。

	年代	最終学歴	居住地
子ども 1人目	20歳未満、20代、30代、40代、 50代、60代、70代以上	小学校・中学校・高等学校 各種専門学校・短大・高専 大学・大学院以上 その他（ ） 在学中・卒業	同居、市内、 佐久市以外の県内、県外
子ども 2人目	20歳未満、20代、30代、40代、 50代、60代、70代以上	小学校・中学校・高等学校 各種専門学校・短大・高専 大学・大学院以上 その他（ ） 在学中・卒業	同居、市内、 佐久市以外の県内、県外
子ども 3人目	20歳未満、20代、30代、40代、 50代、60代、70代以上	小学校・中学校・高等学校 各種専門学校・短大・高専 大学・大学院以上 その他（ ） 在学中・卒業	同居、市内、 佐久市以外の県内、県外
子ども 4人目	20歳未満、20代、30代、40代、 50代、60代、70代以上	小学校・中学校・高等学校 各種専門学校・短大・高専 大学・大学院以上 その他（ ） 在学中・卒業	同居、市内、 佐久市以外の県内、県外
子ども 5人目	20歳未満、20代、30代、40代、 50代、60代、70代以上	小学校・中学校・高等学校 各種専門学校・短大・高専 大学・大学院以上 その他（ ） 在学中・卒業	同居、市内、 佐久市以外の県内、県外

2. 住 宅

【4】あなたの住宅についてお答え下さい。(○は1つ)

- | | | |
|-------------|---------|----------------------|
| 1. 厚生住宅 | 2. 市営住宅 | 3. 民間借家（アパート・一戸建てなど） |
| 4. 社宅、寮など | 5. 借間 | 6. 持家（土地も家も） |
| 7. 持ち家（家だけ） | 8. その他（ | ） |

【5】この5年間で、あなたの住居に変化（新築、改築、転居等）はありましたか。

1. あった → 【6】へ進む
2. なかった → 【7】へ進む

【6】【5】で「1. あった」とお答えの方に）

具体的にどのような変化があったか、お書きください。

例：民間借家（アパート）から、宅地購入し新築した。同じ場所で（一部）改築した。

[]

【7】借家等に住んでおられる方は家賃をお書きください。

月額 円

【8】現在の住宅は水洗化されていますか。

1. はい 2. いいえ

【9】【8】で2と答えた方に）今後水洗化する予定はありますか。

1. ある 2. ない

【10】【9】で2と答えた方に）水洗化する予定がない理由をお答えください。

1. 経済的理由
2. 持ち家でないから
3. 近くに下水がないから
4. その他（ ）

【11】現在の住宅について、何か困っていることがありますか。

(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. 立ち退きを求められている | 2. 古くて、いたんでいる |
| 3. 便所、風呂、台所などの設備が不十分 | 4. 狭くて困っている |
| 5. 他の世帯と同居している | 6. 家賃が高い |
| 7. 日当たりや風通しが悪い | 8. 湿気が多く、水はけが悪い |
| 9. 騒音がひどい | 10. プライバシーがたもてない |
| 11. 通学・通勤に不便である | 12. 庭がない、庭が狭い |
| 13. 困っていない | |
| 14. その他（ | ） |

【1 2】今後の住まいについて、どのようにお考えですか。

(○はいくつでも)

- | | |
|-------------|-----------------|
| 1. 建て替えたい | 2. リフォームしたい |
| 3. 取り壊したい | 4. 市営住宅に入居したい |
| 5. 売却したい | 6. 空き家バンクへ登録したい |
| 7. 特に考えていない | 8. その他 () |

【1 3】国や県、市では、耐震改修や省エネ化など住宅リフォームに関する支援制度がありますが、利用したことはありますか。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 利用したことがある | 2. 利用したことはない |
|--------------|--------------|

市の住宅リフォームに関する支援制度の一例

- ・耐震診断事業：古い木造住宅の無料耐震診断事業。
- ・耐震補強工事補助金：上記の耐震診断の結果に基づき、耐震補強工事やそれに付随する耐震改修促進リフォーム工事を行う場合の補助制度。

【1 4】(【1 3】で2と答えた方に) 利用したことがない理由をお答えください。

1. 制度を知らなかった
2. 制度が複雑で理解するのが難しかった
3. 制度の条件に合わなかった
4. 支援があっても費用が高額で断念した
5. その他

3. 環 境

【1 5】お住まいのまわりの環境について、感じていることがありますか。

(○はいくつでも)

- | | | | |
|-------------------|------------|---------------------|------------|
| 1. 大気汚染 | 2. 騒音 | 3. 振動 | 4. 悪臭 |
| 5. 遊び場が少ない | 6. 緑が少ない | 7. 街灯がない | 8. 路上駐車が多い |
| 9. 交通が不便 | 10. 買い物に不便 | 11. ごみの保管、後始末がよくない | |
| 12. 住宅が密集している | | 13. 道路の舗装、幅などの条件が悪い | |
| 14. 水道の設備や水質がよくない | | 15. 火災の危険がある | |
| 16. 特にない | | 17. その他 () | |

4. 生活費の源泉

【1 6】あなたの世帯の収入はどれに該当しますか。(○は3つまで)

- | | | | |
|-----------|----------------|--------------|------------|
| 1. 世帯主の給与 | 2. 配偶者の給与 | 3. その他世帯員の給与 | |
| 4. 農林業収入 | 5. 農林業以外の事業収入 | | |
| 6. 内職など | 7. 年金、恩給 | 8. 仕送り金 | 9. 家賃、地代収入 |
| 10. 生活保護 | 11. その他の収入 () | | |